

平成26年度中学校拠点整備活用校訪問 忠岡町立忠岡中学校



更新日：2015年3月31日

中学校拠点整備活用校訪問として、忠岡町立忠岡中学校を訪問しました

1. 拠点活用のポイント

■ 拠点整備がきっかけで、図書室での活動が始まる

- ・平成21年度、学校の図書室の一部を整備することにより、すこやかネット関係の行事の準備などの、会議場所として活用することとなりました。その他、「地域による3つの朝運動(朝ごはん・朝のあいさつ・朝読書)」のチラシや案内文書など作成する際に活用されています。
- ・地域の人たちが会議の合間の待ち時間に図書室の整備をお手伝いするようになりました。
- ・もともと昼休みは生徒たちに図書室を開放していませんでしたが、図書室を整備した機会に、水曜日の昼休みに開放することになりました。

■ 図書室での地域ボランティアと中学生の交流が進む

- ・貸し出しや返却の作業を、地域の人たちと図書委員が一緒に行うようになり、ポスターなども生徒が考えて作っています。
- ・町の広報にボランティアの募集を載せて、徐々に手伝ってくれる人が増えてきました。

■ 学校・生徒・地域ボランティアの協働

- ・どんな本をそろえるか、コーディネーターと図書担当の教員、図書委員会の生徒と検討して選んでいます。新刊の紹介などもアイデアを出し合っています。
- ・コーディネーターの発案で、昔を思い出し、親の思いを感じる機会になってほしいと、絵本をそろえてコーナーを新設しました。
- ・学校には読書クラブもあり、小学校に読み聞かせに行く取組みを企画しました。コーディネーターと読書クラブの先生の思いが一致したことで開催することになりました。



整備されたパソコン、プリンターなど



地域のボランティアの方が、本の整理など環境整備を行っています。



2. 整備内容

備品整備： 事務机、パソコン、プリンター

環境整備： カーテン設置、カーペット張替え

3. 拠点整備の効果

- ・思春期を迎え、いろいろな悩みやストレスを抱える生徒がいる中で、本が好きな子だけでなく、いろいろな生徒にとって図書室がほっとできる場所になっている。
- ・ボランティアの方からは、「町で生徒に声をかけられたりすると、ボランティアをやってよかったと思います。」との感想が聞かれた。

■ ある日の拠点活用の様子



図書の貸し出しの様子



図書委員会の生徒と貸し出しなどを行っています。



ドラえものの英語版は人気があります。絵本をそろえたり、小学生に読み聞かせをするなどいろいろな企画を考えています。



・訪問日時 平成27年2月18日（水曜日） 12時から13時30分

・活動内容 【図書の貸し出しと図書委員会の活動】

毎週水曜日の昼休みに図書室を開放しています。

地域のボランティアさんと図書委員が協力して、図書の貸し出しと、新刊の紹介やポスター作りをしています。

本が好きで、3年間続けて図書委員会に所属している生徒もいて、ボランティアのみなさんと図書を通じて交流しています。

また、中学校には読書クラブもあり、コーディネーターの発案で、小学生に読み聞かせを行うなど、様々な取組みを行っています。

このページの作成所属
教育庁 市町村教育室地域教育振興課 地域連携グループ



[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[ホーム](#) > [学校支援地域本部等の拠点づくり](#) > 平成26年度中学校拠点整備活用校訪問 忠岡町立忠岡中学校

[お問合せ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

大阪府
(法人番号
4000020270008)

本庁 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 (代表電話) 06-6941-0351
咲洲庁舎 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 (代表電話) 06-6941-0351

[大阪府庁への行き方](#)